

# 新しい相模小学校を

## つくろうっ!!



相模小学校移転整備事業において、地域で育む子ども達の学校づくりを推進していきます。

### 新しい学校の設計スタート!!

ツインシティ大神地区に移転する「新しい相模小学校」の設計がスタートしました!!

目指すは子ども達にとって理想の学校。はじめに、相模小学校の3、4年生の児童と一緒に、ワークショップを通じ、「こんな学校があったらいいなあ!!」といった子ども達の想いを探りました。今後、大人のワークショップも開催し、保護者、地域住民や先生方も一緒に考え、議論し、計画づくりに参画することで、みんなから愛される子ども達の相模小学校の設計を進めていきます。



- ★ 新しい学校の設計スタート
- ★ 基本方針と設計提案
- ★ これまでの経緯
- ★ 子ども達のワークショップ その1
- ★ 子ども達のワークショップ その2

### 基本方針と設計提案

相模小学校移転基本計画において、相模小学校のあり方の検討の中で次の4つの項目を基本方針と定めています。基本方針に則り、受託者（設計事務所）より提案された計画について、学校建設検討委員会等を立ち上げ検討を進めています。

- 1 豊かな学びを創造し、確かな学力を育む学校づくり
- 2 安心安全な学校づくり
- 3 環境にやさしい学校づくり
- 4 地域に親しまれる学校づくり

#### 相模小学校移転整備事業 基本設計提案（一部抜粋）

相模小学校計画敷地の一部と大神地区新旧市街地を結ぶ道路を一体的に整備（仮称 寄木モール）することで、地域との交流や活動を促進し、教育的効果の向上を図る配置計画の提案。



### これまでの経緯

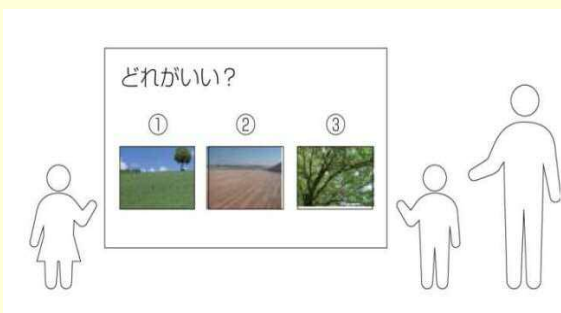
- 平成25年4月
  - ・相模小学校移転に係る整備方針策定
- 平成26年4月
  - ・相模小学校移転基本計画策定
  - 相模小学校のあり方を検討し基本方針を定める。
- 平成28年3月
  - ・相模小学校移転設計者決定
  - 簡易公募型プロポーザル方式※による入札・契約手続きを経て、相模小学校移転整備事業（設計委託）受託者として、株式会社山下設計を特定する。
- 平成28年7月、9月、11月
  - ・学校建設検討委員会開催
- 平成28年7月、12月
  - ・子ども達のワークショップ開催

#### ※プロポーザル方式

設計料や設計案によってのみ設計者を選定するものでなく、設計者の創造性、技術力、経験等を判断基準として、設計する「人」を選定する方法。

# 子ども達のワークショップ その1 ~みんなに聞いてみました!!~

7月5日に千葉大学大学院工学研究科柳澤要教授と研究室の学生の皆さんの主導のもと相模小学校3, 4年生の子ども達と一緒に理想の学校について考えました。元気のいい子ども達からは、たくさんの意見が飛び出し、中には一緒に参加していた山下設計の設計士さんをびっくりさせるような意見も!! (将来は建築家かもしれませんね。) 子ども達からもらった意見は、きっと新しい相模小学校づくりの芽になることでしょう。



どの図書室が好き?



遊具はどれが良い?

## 「ワークショップ」って、なに??

様々な立場の人たちが集まり、自由に語り合い、想いや願いを共有することで目指す方向性をさがします。共同作業によりお互いの意見に触発され新しいアイデアが生まれる点が大きな特徴です。地域のニーズやノウハウを引き出し、皆が自然に計画づくりに参画できる有効な手法です。

この日の給食は七夕特別メニュー!! 七夕にちなんだおかずが並びました。ワークショップに参加したみんなで美味しく頂き、昼休みも掃除も一緒に過ごしました。新しい相模小学校について、みんなで考えることができた素敵な一日になりました!!



Special menu ☆  
 ごはん  
 ぎょうにゅう  
 いかのたんざくあげ  
 おろしソース  
 おひたし  
 たなばたじる  
 たなばた  
 みずまんじゅう

## ☆ 子ども達が選んだ『結果』は?? ☆\*..o(≧▽≦)o/□~☆ ☆



教室はシンプルなコンクリートの壁がいいなあ。



外とつながったランチルーム♡ お洒落で、気持ち良さそう!



まっすぐな屋根は丈夫そう。避難にも使える。



ベンチは授業参観の時にも座れるよ!



階段で読んだり、寝転んで読んだりできる。



落書きトイレ楽しそう!!

森の中のアスレチック☆カブトムシいるかなあ



中庭に池やたくさんの木がほしいなあ。





## 子ども達のワークショップ その2 ～絵にしてもらいました！！～

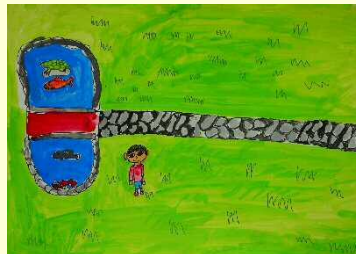


担任の先生方もファシリテーター\*として参加頂き、クラスの特色に合わせたワークショップを展開していただきました。

12月13日には相模小学校の3,4年生の子ども達に「未来の学校」について絵を描いてもらいました。

前回のワークショップでは、テーマについてどれが良いか選ぶ形式でしたが、今回は好きなテーマを選択して子ども達が自ら考え、絵で表現し、発表するといった高度な形式で、まさに未来の相模小学校の設計そのものです。上手く出来るの？発表は大丈夫？初めてのことで不安もありましたが、さすがは相模小学校の子ども達です、素晴らしい未来の学校ばかりです！「新しい相模小学校で、みんなで花や生き物を育てたいから木や川がある学校を描きました。」「カラフルな教室からキラキラと太陽が輝き木々や動物がいる中庭に行くことができます。」「音符の世界に入ったような音楽室です。」などなど、大人になって忘れてしまった学校への夢で輝いています。「廊下は衝突防止のため、半分で色分けされています。」という詳細設計で実際に考慮するような意見も飛び出しました。

子ども達のたくさんの夢や希望で彩られた新しい相模小学校の実現へ向けて大きな一歩となりました。



\*ファシリテーター

会議やミーティングで発言や参加を促し、話の流れを整理し、参加者の相互理解や協働を形成させる役割を担う人物

第1号

平成29年1月27日

発行先：平塚市教育委員会

編集：学校教育部教育施設課 株式会社山下設計

### お問合せ

平塚市教育委員会学校教育部教育施設課

平塚市豊原町2番21号

電話：0463-35-8115 Fax：0463-36-7555

Email：[k-shiset@city.hiratsuka.kanagawa.jp](mailto:k-shiset@city.hiratsuka.kanagawa.jp)